

令和元年

日本学生ライフル射撃連盟

北海道支部総会

日時：11月30日（土） 10：15集合

10：30開始

場所：北海学園大学

0. 目次

1. 令和元年 事業報告
2. 令和元年 会計報告
3. 令和元年 選手強化委員会事業報告
4. 令和元年 競技普及委員会事業報告
5. 令和元年 競技審判委員会事業報告
6. 令和元年 全日報告
7. 令和2年 新幹事案
8. 令和2年 事業計画
9. 令和2年 予算案
10. 令和2年 選手強化委員会事業計画
11. 令和2年 競技普及委員会事業計画
12. 令和2年 競技審判委員会事業計画
13. 令和2年全日計画
14. 表彰
15. 平成積立金
16. 報告
17. 議題

1. 令和元年 事業報告

- 3月12日(火) 第9回三支部交流戦
14日(木) (熊本県総合射撃場)
- 5月9日(木) 2019年度東日本スポーツ射撃競技大会
~12日(日) (埼玉県長瀬総合射撃場)
- 5月25日(土) 植田杯争奪戦
~26日(日) 及び 2019年度春期北海道学生スポーツ射撃競技大会
(宮の沢屋内射撃場)
- 8月24日(土) 第66回全日本学生スポーツ射撃選手権大会予選会
25日(日) 及び 第32回全日本女子学生ライフル射撃選手権大会予選会
及び 秋学杯争奪戦
及び 2019年度秋季北海道学生スポーツ射撃競技大会
(宮の沢屋内競技場)
- 9月28日(土) 宮の沢杯争奪戦
29日(日) 及び 2019年度冬季北海道学生スポーツ射撃競技大会
(宮の沢屋内競技場)
- 11月16日(土) 2019年度幹事長杯争奪戦新人戦
17日(日) 及び 引退戦
及び 最終戦 (宮の沢屋内競技場)
- 11月30日(土) 日本学生ライフル射撃連盟北海道支部総会
(北海学園大学)

2. 令和元年 会計報告

令和元年度会計報告

収入		支出	
前年度繰越金	¥ 2,343,069	射場利用料	¥ 275,040
学連会費	¥ 835,000	トロフィー・景品代※2	¥ 128,238
エントリー代		標的代	¥ 83,000
春学	¥ 89,500	名刺代	¥ 23,452
秋学	¥ 107,000	日ラ新規・移籍・継続料等	¥ 428,880
冬学	¥ 105,000	全日等交通費援助	¥ 949,834
新・引・最終戦	¥ 113,500	普及費	¥ 23,600
全日等交通費援助	¥ 388,850	選手強化費	¥ 17,550
射手手帳代	¥ 7,560	本部公認・地公認申請料	¥ 52,600
日ラ新規・移籍・継続料等	¥ 428,880	サーバー代	¥ 12,600
段級申請料	¥ 38,000	宮の沢ロッカー代	¥ 74,160
雑収入※1	¥ 3,105	事務用品・備品代	¥ 12,711
射場利用料	¥ 1,460	射手手帳代	¥ 7,560
標的代	¥ 21,000	段級申請料	¥ 25,000
		記録公認料	¥ 6,650
		振込手数料	¥ 1,080
		雑費	¥ 23,401
		平成積立金	¥ 22,000
		郵送代	¥ 840
合計	¥ 4,481,924	合計	¥ 2,168,196

※1 九州支部より頂いたレンタカー使用料等

※2 店移転により発生した交通費を含む

収入合計	¥ 4,481,924
支出合計	¥ 2,168,196
	¥2,313,728

よって、¥2,313,728を来年度へ繰り越します。

今年度収入（前年繰越金除く）¥2,138,855

今年度支出（平成積立金除く）¥2,168,196

今年度の収支 (¥29,341)

- ・ 雑費はおみやげ、記念品代。
- ・ 普及費は見学会の射場代も含む。
- ・ 選手強化費は今年度ランク認定された4名の利用券1年分を含む

3. 令和元年 選手強化委員会事業報告

2月9日(土)	学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
8月17日(土)	夏季学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
18日(日)		
9月23日(月)	学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
10月6日(日)	学連練習会、全日団結式	(宮の沢屋内競技場)

4. 令和元年 競技普及委員会事業報告

3月上旬	学連パンフレット作成	
3月下旬～	パンフレット配布	
4月21日(日)	スポーツ射撃体験見学会	(宮の沢屋内競技場)

5. 令和元年 競技審判委員会事業報告

8月18日(日)	地方公認審判員講習会	(宮の沢屋内競技場)
----------	------------	------------

6. 令和元年 全日報告

2018年12月9日(日)	日本学生ライフル射撃連盟総会	(明治大学)
2019年7月13日(土)	第23回日本学生選抜スポーツ射撃競技大会	
~15日(月)	(能勢町国体記念スポーツセンターライフル射撃場)	
2019年10月10日(木)	文部科学大臣賞争奪	
~13日(日)	第66回全日本学生ライフル射撃選手権大会	
	及び 文部科学大臣賞争奪	
	第32回全日本女子学生ライフル射撃選手権大会	(埼玉県長瀬総合射撃場)

7. 令和2年 新幹事案

幹事長	村 上 賢	(北海道大学)
副幹事長	早 坂 涉	(北海学園大学)
	藤 井 隆 志	(北海道大学)
競技審判委員長	名 和 美 裕	(北海道大学)
競技審判副委員長	今 井 宏 秀	(北海学園大学)
競技普及委員長	小 澤 成 達	(北海道大学)
選手強化委員長	赤 木 滉 治	(北海道大学)
選手強化副委員長	日 影 館 公 延	(北海学園大学)
企画幹事	渡 邊 健 人	(北海道大学)
徽章幹事	小 山 内 星 絵	(北海学園大学)
段級幹事	福 地 亮 介	(北海道大学)
記録幹事	甲 斐 大 樹	(北海学園大学)
	坂 口 悠 人	(北海道大学)
会計幹事	山 田 響 子	(北海道大学)
渉外幹事	香 川 克 樹	(北海道大学)
総務幹事	香 川 克 樹	(北海道大学)
	惣 田 誠 也	(北海学園大学)
	中 野 泰 寛	(北海道科学大学)
企画	黒 滝 将 希	(北海学園大学)
書記	木 下 立 也	(北海道大学)
	野 村 卓 未	(北海学園大学)
運営	土 肥 祐 介	(北海道大学)
管財	須 藤 光 太	(北海道大学)
	松 田 裕	(北海学園大学)
三色	西 山 直 輝	(北海道大学)
総務	菅 野 美 月	(北海道大学)

8. 令和2年 事業計画

5月上旬 令和2年度東日本学生スポーツ射撃競技大会
(埼玉県長瀬総合射撃場)

5月23日(土) 植田杯争奪戦

24日(日) 及び 令和2年度春季北海道学生スポーツ射撃競技大会
(宮の沢屋内競技場)

8月22日(土) 第67回全日本学生スポーツ射撃選手権大会予選会

23日(日) 及び 第33回全日本女子学生スポーツ射撃選手権大会予選会
及び 秋学杯争奪戦
及び 令和2年度秋季北海道学生スポーツ射撃競技大会
(宮の沢屋内競技場)

9月26日(土) 宮の沢杯争奪戦

27日(日) 及び 令和2年度冬季北海道学生スポーツ射撃競技大会
(宮の沢屋内競技場)

11月14日(土) 令和2年度幹事長杯争奪新人戦

15日(日) 及び 引退戦
及び 最終戦
(宮の沢屋内競技場)

12月5日(土) 日本学生ライフル射撃連盟北海道支部総会

(北海学園大学)

9. 令和2年 予算案

令和元年度予算案

収入		支出	
前年度繰越金	¥2,467,935	射場利用料	¥ 300,000
学連会費	¥ 850,000	トロフィー・景品代	¥ 120,000
エントリー代		標的代	¥ 80,000
春学	¥ 90,000	日ラ新規・移籍・継続料等	¥ 500,000
秋学	¥ 100,000	全日等交通費援助	¥ 600,000
冬学	¥ 100,000	普及費	¥ 25,000
新・引・最終戦	¥ 110,000	選手強化費	¥ 20,000
全日等交通費援助	¥ 300,000	本部公認・地公認申請料	¥ 30,000
日ラ新規・移籍・継続料等	¥ 500,000	サーバー代	¥ 12,600
段級申請料	¥ 30,000	宮の沢ロッカー代	¥ 74,160
		事務用品・備品代	¥ 45,000
		段級申請料	¥ 22,500
		記録申請料	¥ 7,500
		振込手数料	¥ 2,000
		雑費	¥ 20,000
		平成積立金	¥ 24,000
		予備費	¥2,665,175
合計	¥ 4,547,935	合計	¥4,547,935

10. 令和2年 選手強化委員会事業計画

2月18日(土)	学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
8月15日(土)	夏季学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
16日(日)		
9月19日(土)	学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
10月4日(日)	全日団結式	(宮の沢屋内競技場)

11. 令和2年 競技普及委員会事業計画

3月上旬	学連パンフレット作成	
3月下旬～	パンフレット配布	
4月25日(日)	スポーツ射撃体験見学会	(宮の沢屋内競技場)

12. 令和2年 競技審判委員会事業計画

8月16日(日)	地方公認審判員講習会	(宮の沢屋内競技場)
8月16日(日)	SB講習会	(宮の沢屋内競技場)

13. 令和2年 全日計画

令和元年12月8日(日) 日本学生ライフル射撃連盟総会
(明治大学)

令和2年7月上旬 第24回日本学生選抜スポーツ射撃競技大会
(能勢町国体記念スポーツセンターライフル射撃場)

10月中旬 文部科学大臣賞争奪
第67回全日本学生スポーツ射撃選手権大会
及び 文部科学大臣賞争奪
第33回全日本女子学生スポーツ射撃選手権大会
(埼玉県長瀬総合射撃場)

14. 表彰

AR	順位	氏名	大学名	大会名	合計
	1	中野 泰寛	道科	春学	610.3
	2	富樫 充	北大	引退戦	585.3
	3	森 亮斗	北大	最終戦	584.8
	4	村上 賢	北大	冬学	582.7
	5	小村 寅之介	北大	冬学	582.1
	6	伊藤 怜惟	北大	冬学	579.5
	7	金井 貴寛	北大	春学	572.4
	8	石本 太我	北大	秋学	569.6
	9	早坂 涉	学園	冬学	564.6
	10	渡邊 健人	北大	冬学	562.1

ARW	順位	氏名	大学名	大会名	合計
	1	新井 麻由	北大	引退戦	604.3
	2	和泉 佑奈	学園	最終戦	601.7
	3	山本 佳奈	北大	引退戦	580.9
	4	葛西 ののか	学園	冬学	580.4
	5	山田 響子	北大	最終戦	575.1
	6	中嶋 友理枝	北大	春学	567.4
	7	久保田 美羽	北大	秋学	557.8
	8	名和 美裕	北大	秋学	546.4
	9	奥野 新萌	北大	新人戦	543.4
	10	鉄川 結	学園	冬学	525.9

BR	順位	氏名	大学名	大会名	合計
	1	奥野 新萌	北大	冬学	510
	2	天田 耕太郎	北大	秋学	498
	3	黒滝 将希	学園	新人戦	483
	4	篠 颯汰	北大	新人戦	478
	5	九島 慎太郎	学園	冬学	476
	6	土肥 祐介	北大	秋学	469
	7	木下 立也	北大	新人戦	462
	8	菅野 美月	北大	冬学	422
	9	村岡 圭亮	道科	秋学	419
	10	前田 篤史	北大	新人戦	417

ARP	順位	氏名	大学名	大会名	合計
	1	金井 貴寛	北大	引退戦	597.1
	2	森 亮斗	北大	春学	593.1
	3	鈴木 崇仁	北大	引退戦	590.8
	4	石本 太我	北大	最終戦	583.6
	5	甲斐 大樹	学園	最終戦	578.5
	6	伊藤 怜惟	北大	春学	578.4
	7	西村 怜	北大	引退戦	550.5
	8	込山 洋輔	学園	引退戦	530.6
	9	福地 亮介	北大	春学	530.6

ARK	順位	氏名	大学名	大会名	合計
	1	込山 洋輔	学園	秋学	176.8
	2	伊藤 怜惟	北大	最終戦	173.0
	3	石本 太我	北大	秋学	170.5
	4	須藤 光太	北大	新人戦	167.7

FR	順位	氏名	大学名	大会名	合計
	1	石本 太我	北大	春学	566.1

R	順位	氏名	大学名	大会名	合計
	1	新井 麻由	北大	冬学	485.4

対象試合 春学、東日本、秋学、全日、冬学、新人戦・引退戦・最終戦

2019 年日本学生ライフル射撃連盟北海道支部 最優秀選手 該当者なし

2019 年日本学生ライフル射撃連盟北海道支部 新人王 葛西 ののか (北海学園大学)

15. 平成積立金

設立規定

- ・この積立金は、日本学生ライフル射撃連盟北海道支部の会計が猶予ならざる状況にあると判断された場合、それを回避する手段として設立された平成基金を改正したものである。
- ・平成 26 年 1 月 1 日より施行される。

日本学生ライフル射撃連盟北海道支部積立金運営規則

1. 積立金は、検査器具の新規購入やその修理費、または普及事業等における出費等により、日本学生ライフル射撃連盟北海道支部(以下学連北海道支部)の会計に大きな打撃を与えると理事会において判断された場合にその負担を軽減するものとして使用される。
2. 理事会役員として理事長、副理事長、理事を設置する。
3. 理事長は学連北海道支部支部長が、副理事長は学連北海道支部幹事長が、理事は学連北海道支部のその他役員、加盟校主将がその任にあたる。役員は学連北海道支部規約に基づいたものである。
4. 理事長は理事会を招集し、その決定について責任を負う。
5. 副理事長は、理事長に代わり理事会を招集、決議することが出来る。その場合は、結果を理事長に対して報告し、承認を得なければならない。
6. 理事会は招集を不定期とし、その招集は理事長または副理事長が行えるものとする。
7. 理事会は、理事会役員 $\frac{2}{3}$ 以上の出席を以ってその効力を持つ。なお、理事のうち役職を兼任しているものについては、役職の数をもって定数とすることができる。
8. 理事会役員が欠けた場合は、学連北海道支部で当該役員として新しく就任した者を後任とする。年途中で加盟校主将が変更された場合も同様とする。
9. 出資金は学生連盟加盟年限に達する者の有志から募るものとし、出資金は一口 1

千円とする。

10. 学連北海道支部からは定期支部総会での会計報告における次年繰越金の1%を目安に積み立てることとする。
11. 積立金は毎年 1 度、学連北海道支部総会において会計幹事より使用の有無、積立金の残高を報告する。
12. 積立金は学連北海道支部会計幹事が専用の口座で管理する。

16. 報告

- ・東日本経過報告
- ・第10回三支部交流戦見送りについて
- ・平成積立金に関する報告
- ・選手強化制度に関する報告

17. 議題